



## 背景

BioMed21 は、米国学術研究会議の [21 世紀毒性学](#)に関するビジョンをより幅広い[生命科学](#)の分野に広げるためのポテンシャルに関する科学的な対話を支援するための、ヒューメイン・ソサイエティー・インターナショナル (Humane Society International、HSI) と全米人道協会 (The Humane Society of the United States、HSUS) による取り組みです。

BioMed21 の領域の一つとして、適切な専門家による独立した形の、鍵となるヒト疾患 の分野の研究の進捗状況に関する徹底したレビューの執筆を助成するプログラムを設けています。これまでに助成されたレビューの例には、[自閉症](#)、[自己免疫疾患](#)、[胆汁鬱滞性肝疾患](#)、[喘息](#)及び[アルツハイマー病](#)があります。

## 研究の公募

HSI は、現在公募対象のヒト疾患の領域において、徹底したレビューの執筆と学術誌での掲載のための助成金を提供しています。アルツハイマー病、パーキンソン病、依存症、肥満、糖尿病、運動ニューロン疾患・ALS、脳卒中、喘息、胆汁鬱滞性肝疾患、自己免疫疾患は、すでに多くのレビューが存在するため、本公募の対象外です。

各レビューには次の内容を求めます。1) ヒトにおける疾患の根本にある病態生理学的な経路やネットワークの機構的理解、ヒトに対して成果をどの程度適用できているか、研究の臨床へのトランスレーションの成功の度合い及び現存する研究モデルにかかわる限界を含む、その領域の科学の現状に関する批判的な評価、2) 将来のトランスレーションにおける成功率を向上させるために、最新のヒト生物学を基盤としたツールやアプローチ (インビトロ、インシリコ、生物工学等) を、研究パラダイムにおいて適切に活用するための具体的な提言。

## 助成金の詳細

採用された申請者は、HSI/HSUS との独立請負人・コンサルタント契約に署名し、その契約内容に沿うことにより、最大 5,000 英国ポンドの当該市場の物価に応じた給付金を受け取ることができます。

採用された申請者は、助成金を給付されることにより、質の高いレビューを比較的短時間で完成させることができるように、その作業に時間を費やすことを可能とするものと考えます。採用された申請者は、レビューの公表以外に、HSI/HSUS と合意した会議・ワークショップ少なくとも一つに参画することが求められます。このフォローアップのイベントの

目的は、動物モデルについて協議できる開かれた場所を提供し、イベントを通して助成された研究をさらに拡散させることです。

## 申請の資格

申請者は、世界各国の学術、民間、公的機関などの現職員や、このような職場から最近退職した者としてします。

また、申請者は博士号の（または同等の）学位取得者で、レビューを実施する疾患の分野に関連する十分かつ適切な研究経験を持つ者としてします。

## 申請の方法

申請者には、[申請書](#)を記入することが求められます。申請書のファイルには、申請者の氏名と課題とする疾患名を含めて保存してください（例：**Smith\_lungcancer.docx.**）。

これに加え、申請者は 2 ページ以内の短い履歴書と、最大 4 本までの、レビュー対象として希望する疾患に関する最近の公表論文の PDF ファイルを提出することが求められます。

## 問い合わせ先

申請書の提出先及び申請要件やレビューの課題とする疾患に関する質問は、[Dr Lindsay Marshall](#)までお問合せください。

## 申請期日など

公募開始	2016年6月1日
オンライン申請の期限	2016年7月31日、深夜0:00 (東部標準時間)
採用者の発表	2016年8月15日
HSI へのレビュー原稿の草案の提出期限	2016年12月1日
HSI への最終版のレビュー原稿の提出期限	2017年1月中旬
レビューの公表	2017年半ばまでに

科学的な会議 2 件で発表	2018 年末までに
科学的なワークショップへの参画	2018 年末までに
ワークショップの記録集の公表	2018 年末までに